



**17 仏日山明白寺**  
戦国時代に明白庵として創立され戦火により焼失したが、その後市内では珍しい黄檗宗寺院として再建された。境内にある五輪塔は市内最大のもので大変立派なものである。



**19 戸狩荒神塚古墳**  
古墳時代中期(5世紀)の県下最大級の円墳で墳丘は直径45m二段葺石構築です。主は東濃地域一帯に権力を持った大家族だと考えられます。未発掘のまま保存されている貴重な古墳である。



**18 田中泥薬師**  
戦国時代に戦火を恐れた村人たちはお薬師さまを土中に隠し戦乱が落ち着くと再びお祭りした。それ以来村人たちは香華を供え、病のあるところに泥をつけてお祈りするようになった。



**20 土岐氏一日市場館跡**  
現在は一日市場八幡神社ですが土岐氏発祥の地とされ、土岐光衝(鎌倉時代)・土岐頼貞(南北朝時代)が美濃守護になるとここに館を構えて美濃を統治したといわれている。



**23 鶴ヶ城跡**  
中世の典型的な山城で土岐一族が城主を務めたといわれる。天正10年武田攻めの時に信長や光秀が立ち寄ったとされその時今も残る北東部に天神山城を築いた関ヶ原合戦後に廃城となった。



**24 土岐頼兼の墓所**  
正中の変(1324年)に土岐頼貞は十男「頼兼」以下一族を京都に送ったが事前に情報が洩れて襲われ拳兵前に全員戦死した。家臣の根竹十郎が頼兼の首級を持帰りここに埋めて自刃した。



**25 白狐温泉**  
昔ケガをした白狐がこの泉に身を浸して治したという伝説がある。単純炭酸泉でリュウマチ・高血圧・皮膚病などに効用がある。国指定の天然記念物ヒトツバタゴの自生地でもある。



**26 龍吟山天猷寺**  
本堂は樺の大木一本から総ての柱が造られ、別名一本寺と呼ばれた。山門は総ハノキ造りで国内唯一である。二千石の旗本馬場氏の菩提寺であり、本堂裏の墓石はその格式を偲ばせる。



**27 龍吟峽**  
大小七つの滝が、緑深い山の中で水しぶきを上げる姿は、雄龍と雌龍が互いに慕って呼びあったという伝説に相応しい風情をたたえている。水源の竜吟湖遊コースが綺麗に整備されている。



**28 鉢伏古墳**  
この古墳は、6世紀から7世紀にかけて造られた円墳で、西大島(当該場所の字名)の地形を鉢を伏せるように逆さにした形をしているため、この名称がついたといわれている。



**29 下切の阿弥陀堂**  
中世からあった西光寺が元亀2年(1571)武田軍によって焼かれ、貞享4年(1687年)焼失を免れた本尊を祭る阿弥陀堂が再建されたといわれている。



**30 泥地蔵と馬頭観音**  
寛政13年(1613)に造された市内では最も古い地蔵尊である。昔はここに宝珠寺があったと伝えられている。右の石仏は明治28年に造立された馬頭観音である。

**飲食・カフェ**

- 11 きなあた瑞浪**  
住所: 土岐町6059  
TEL: 0572-26-8617  
休: 火(祝翌日)
- 12 駄菓子屋 Cafe ねこのいえ**  
住所: 釜戸町3903-575  
TEL: 0572-51-8025  
休: 火、水、木、金
- 13 加登屋食堂**  
住所: 寺河戸町1144-6  
TEL: 0572-68-6121  
休: 木、第2水
- 14 カフェ 楽**  
住所: 明世町戸狩96-2  
TEL: 0572-26-7277  
休: 月(祝翌日)
- 15 かま濃**  
住所: 土岐町6082-1  
TEL: 0572-68-1766  
休: 水
- 16 cafe 福 MIZUNAMI**  
住所: 明世町戸狩345-1  
TEL: 0572-56-9772  
休: 火

**お土産**

- G ポノポーク ハム工房瑞浪**  
住所: 土岐町6059  
TEL: 0572-68-7710  
休: 月(祝翌日)
- M 瑞浪市 化石博物館**  
住所: 明世町山内1-47  
TEL: 0572-68-7710  
休: 9:00~17:00 月、祝
- N サイエンスワールド**  
住所: 明世町戸狩54  
TEL: 0572-68-1151  
休: 9:00~17:00 月、祝翌日
- サイエンスワールド**  
住所: 明世町戸狩331  
TEL: 0572-68-0505  
休: 9:00~17:00 月



**31 宿 庚申堂**  
庚申信仰の仏堂で、青面金剛像を本尊とし、庚申塚、毘沙門天、三十三所観音35体などが祀られている。



**32 武並神社**  
建武2年(1335)に岩村藩主の命により創建と伝わる。祭神は大己貴命、小彦名命、応仁天皇である。社殿の正面に大きな神籠石(雨乞い石)がある。



**33 馬頭観音 竹折の石どう**  
右は石幢は寛文十年(1670)庚戌四月十四日に刻銘され、上部に六地藏像が彫られている。左は馬頭観音像で宝暦十四年(1764)と刻銘されている。



**34 美濃 新田観音堂**  
地元住民が資材と労力を出して貞享三年(1686)に建てられた観音堂と伝わる。本尊は十一面観音立像で、他に子安観音像、聖観音像、弘法大師像が祀られている。



**35 明治天皇御小休所跡**  
明治天皇は、明治十三年六月二十九日に大井の行在所をたれ横ヶ根を通り9時頃に遠山治郎平宅で休憩した。遠山家は造り酒屋を営んでいた。当時の建物はなく、記念碑が立っている。



**36 横ヶ根立場にあった常夜燈**  
真ん中は、「妙見宮」で明治三年三月吉日と刻銘されている。その左右に一対の「常夜燈」で寛延二年己巳(1749)と刻銘されている。元は「中山道」の「横ヶ根立場」にあったものである。

**飲食・カフェ お土産**

- 17 たけとんぼ**  
住所: 武並町竹折757-8  
TEL: 0573-28-1295  
休: 日
- 18 ぼん太の五平餅**  
住所: 武並町竹折1701-13  
TEL: 0573-28-1200  
休: 水
- 19 焼肉 ひーさん家**  
住所: 武並町竹折1696-27  
TEL: 0573-28-3329  
休: 木
- 20 和洋亭 ますき**  
住所: 大井町245-12  
TEL: 0573-25-2667  
休: 月
- 21 寿司幸**  
住所: 大井町251  
TEL: 0573-25-4070  
休: 水
- 22 ひかり食堂**  
住所: 大井町251  
TEL: 0573-26-2021  
休: 不定休
- P 恵那市観光物産館**  
住所: 大井町286-25  
TEL: 0573-25-4058  
休: 年末年始
- Q 中山道 広重美術館**  
住所: 大井町76-1  
TEL: 0573-20-0522  
休: 月(祝祭)、祝翌日、年末年始
- R 中山道ひし屋 資料館**  
住所: 大井町60-1  
TEL: 0573-20-3266  
休: 月、祝翌日、年末年始

